

## AV MATERIAL

### ニュースクリップ & 映像教材

#### 協会情報

##### ■第67回教育映像祭「夏休み子ども映画フェア」中止

(一財)日本視聴覚教育協会、東京都小学校視聴覚教育研究会は、例年実施している標記の事業について、新型コロナウイルス影響下により、本年度においては中止することとした。

<問い合わせ先>東京都台東区立金竜小学校 古谷校長 TEL 03-3781-9893

#### 文部科学省情報

##### ■令和2年度「こども霞が関見学デー」中止

文部科学省や府省庁等が連携し、子どもたちに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として実施している標記見学デーについて、本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、実施しないこととした。

<問い合わせ先>文部科学省総合教育政策局地域学習推進課家庭教育支援室

TEL 03-5253-4111 (代表)

##### ■理科映像指導事例集作成

国立教育政策研究所教育課程研究センターでは、平成30年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、標記の事例集を作成した。

<内容>○小学校 6事例「物と重さ」(3年生)、「電流の働き」「季節と生物」(4年生)、「物の溶け方・電気の利用」(5年生)、「月と太陽」(6年生)  
○中学校 6事例「生物の特徴と分類の仕方」「光の反射・屈折」「身近な地形や地層、岩石の観察」

(1年生)、「植物の体のつくりと働き」「化学変化」(2年生)、「中和と塩」(3年生)の合計12事例の授業映像。1事例15分程度の映像資料となっており、指導の工夫・ポイントをテロップで明確化。また、映像資料とともに、学習指導案等も掲載。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou/rika/r01.html>

<問い合わせ先>国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部学力調査課

TEL 03-6733-6826

#### AV情報

##### ■動画「学校におけるICTを活用した学習場面」

(独)教職員支援機構では、「校内研修シリーズ」として、教員のICT活用指導力の向上に向けた校内研修等に活用可能な標記動画を作成・公表した。20分程度の講義動画では、基礎理論、または理論的整理と考え方を提示している。なお、講義内容の関連資料をダウンロードすることもできる。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.nits.go.jp/materials/intramural/076.html>

<問い合わせ先>(独)教職員支援機構 次世代教育推進センター研究支援・広報室

TEL 03-6811-0750

##### ■オンライン講座「社会人のためのデータサイエンス入門」

総務省統計局は、誰でも無料で参加できるデータサイエンス・オンラインの標記講座を開講した。  
<内容>統計学の基礎やデータの見方のほか、国

際比較データを使った分析事例や公的データの入手・利用方法の紹介等、データ分析の基本的な知識を学ぶことができる。詳細は、下記を参照のこと。

<https://gacco.org/stat-japan/>

<問い合わせ先>総務省統計局統計情報利用推進課 TEL 03-5273-1023 (内線35069)

#### ■オープンハウス2020 オンライン開催

国立情報学研究所は、年に1度、研究所の研究成果発表・一般公開を実施しており、本年は、オンライン開催を予定している。

<日程>令和2年6月12日(金)・13日(土)

<会場>オンライン開催

<内容>基調講演、バーチャルポスターセッション「アーキテクチャ・ソフトウェア／うごかすから」「数理・論理・量子情報／考え方をかんがえる」「人工知能／計算機に思考させる」「映像・音・メディア／みる・きく・はなす・さがす」「ネットワーク・セキュリティ／安心につながる」「社会と情報／サイバー世界とフィジカル世界の融合」「特別展示」、ラウンジ「研究者と話そう!」「コンピュータサイエンスパーク」、他。要参加申込のこと。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.nii.ac.jp/openhouse/outline/>

<問い合わせ先>国立情報学研究所総務部企画課広報チーム MAIL oh@nii.ac.jp

#### ■「博報賞」教育実践受付

(公財)博報堂教育財団では、児童教育現場の活性化と支援を目的に教育実践を顕彰しており、その対象となる活動を募集している。

<活動領域>国語教育、日本語教育、特別支援教育、日本文化・ふるさと共創教育、国際文化・多文化共生教育

<応募者>応募にあたり、推薦資格を有する第三者の推薦が必要。推薦資格者は、自治体教育長、教育事務所長、教育センター長、各種校長会会長、各種教頭会会長、日本国内大学・大学院教授・准教授等。応募者は、以下、すべての条件を満たす教育活動を行っている団体もしくは個人。日本国内での活動であり、日本在住の子どもを対象とした活動であること。主に、6～15歳が中心の活動であること。特別支援教育については、主に4～18歳が活動の中心であること。3年以上継続

している活動であること。過去に「博報賞」を受賞している場合、受賞時とは異なる活動内容であること。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/prize/>

<賞>文部科学大臣賞、博報賞 副賞100万円15件前後を想定。功労賞 副賞50万円、奨励賞30万円。

<締切>令和2年6月30日(火)

<問い合わせ先>(公財)博報堂教育財団

TEL 03-6202-6266

### コンクール情報

#### ■4K・VR徳島映画祭2020 作品募集

とくしま4Kフォーラム実行委員会主催による、4K・8K・VR映像に特化した標記の映像祭では、作品を募集している。

<募集コンテンツ>4K/8Kの映像コンテンツ、VRの映像コンテンツ、高校生制作の映像コンテンツ(4K/8K/VRでないものでも可)。年齢、国籍、グループ、プロ・アマ、作品内容、作品尺を問わない。一団体、または一人で何作品でも応募可。

<部門>一般部門、あわ文化振興部門、高校生部門

<賞>大賞、特別賞、企業賞他。

<締切>令和2年7月31日(金)

<問い合わせ先>(株)プラトイーズ内「4K・VR徳島映画祭2020」事務局 TEL 050-3852-0235

#### ■富山映像大賞2020 作品募集

映像文化の発信と若手クリエイターの発掘・育成を目的として、富山映像大賞運営コンソーシアム、富山市主催による標記コンクールでは、作品を募集している。

<募集内容>テーマ「flow」。5分以内の映像作品。ジャンル不問。平成29年9月1日以降に完成または公開した作品に限る。他のコンテストに応募または受賞した作品も応募可。複数応募可。movまたはmp4形式。冒頭に3秒程度、タイトルを挿入すること(タイトル部分も作品の長さを含む)。日本語以外の言語による作品は、日本語の字幕を入れること。

<参加資格>不問。応募時点で20歳未満の場合は、保護者等の同意が必要。

<締切>令和2年8月20日(木)日本時間13:00

必着。

<賞>グランプリ（1点）賞金300万円、準グランプリ（1点）賞金100万円、特別審査員賞、審査員賞、Under-20賞

<問い合わせ先>富山映像大賞運営事務局 富山市中心市街地活性化推進課 TEL 076-443-2054（平日9：00～17：00）

#### ■U-22プログラミング・コンテスト2020

U-22プログラミング・コンテスト実行委員会主催による標記コンテストでは、作品を募集している。  
<応募資格>22歳以下（1998年4月2日以降に生まれた方）

<募集内容>未応募のオリジナル作品。自ら制作したコンピュータプログラミング作品で、AI、IoT、セキュリティ、プログラミング言語、ユーティリティ、学習&教育、コミュニケーション、ゲームなど、実行可能にした作品。作品ジャンルは特に問わない等。

<賞>経済産業大臣賞 4本 副賞50万円、経済産業省商務情報政策局長賞 6本 副賞5万円他。

<応募期間>令和2年7月1日（水）～8月31日（月）

<問い合わせ先>（一社）コンピュータソフトウェア協会内 U-22プログラミング・コンテスト実行委員会 TEL 03-6435-5991

#### ■第5回全国小中学生プログラミング大会

全国小中学生プログラミング大会実行委員会主催による標記大会開催にあたり、作品を募集している。

<応募資格>日本国在住の6歳以上15歳以下（令和2年4月1日時点）の小中学生グループで応募する場合は3人以下。応募は1人（または1グループ）何作品でも可能。

<内容>PC、スマートフォン、タブレットで動作するプログラムやアプリ、ゲーム、ムービーなどのソフトウェア、ロボット電子工作などのハードウェアいずれも作品の形式は問わない。ただし、すべてオリジナルでプログラミングしたもの、または自身による改良に限る。他のコンテストへの重複応募も可能。

<表彰>賞状および副賞

<締切>令和2年7月1日（水）～11月3日（火）

<問い合わせ先>（株）角川アスキー総合研究所 TEL 03-5840-7800

## 学会情報

### ■日本教育メディア学会第1回研究会 オンライン開催

日本教育メディア学会では、「新たな可能性を見出す教育実践とメディア利用／一般」をテーマに研究会をオンライン開催する。

<日時>令和2年7月25日（土）13：00～16：00

<会場>オンライン開催

<内容>大学教育をはじめとし、メディア・ICTを活用した子どもたちの学習支援や環境支援、地域が率先して実施する学びの機会、遠隔教育実践のデザインなどの研究・実践について。学会員、非学会員問わず参加可能。参加申込期間は、令和2年7月1日（水）～20日（月）。詳細は、下記を参照のこと。 <http://jaems.jp/meeting/>

<問い合わせ先>日本教育メディア学会事務局 兵庫教育大学永田研究室MAIL office@jaems.jp

## 各地の情報

### ■第6回国際ドローン展

（一社）日本能率協会と日本ドローンコンソーシアムの主催により、標記展示会が開催される。

<日時>2020年7月29日（水）～31日（金）10：00～17：00

<会場>インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）

<内容>ドローン飛行デモンストレーション、活用ソリューションサービス、パーツソリューション（データ通信、画像処理技術など）を集めた展示会、特別講演会等。詳細は、下記を参照のこと。

<https://www.jma.or.jp/drone/>

<問い合わせ先>（一社）日本能率協会 国際ドローン展事務局 TEL 03-3434-0587

## 文部科学省選定作品

### ■4月選定

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、文部科学省内での4月の審査会はすべて中止。

映像作品等選定については、下記を参照のこと。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/movie/main9\\_a1.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm)